

南会津を自転車で走ろう2019秋（東エリア）チェックポイント一覧

※自転車を入れ写真の場所を撮影しよう！中に自転車が入れない場所では、近くのそこが特定出来る場所であればOKです。

<p>南泉寺</p>  <p>楼門は、寛政6年に御蔵入領の農民が寄付金を出し合って建てたものです。梵鐘は昭和55年に再鑄造されました。境内の枝垂桜も有名です。</p>	<p>龍福寺</p>  <p>戊辰戦争で新政府軍が投宿し、「芸州式番隊」という逆さの文字が、本堂の襖に残っています。境内には見事な桜があります。</p>	<p>徳昌寺</p>  <p>本堂と庫裡、金比羅堂は国選定有形文化財に指定されています。本堂裏の庭園は、自然の趣が深いことで知られています。</p>	<p>田出宇賀神社・熊野神社</p>  <p>会津田島祇園祭は、田出宇賀神社および熊野神社の祭礼として、国指定重要無形民俗文化財に指定されています。</p>
<p>国権酒造</p>  <p>創立明治10年。厳選した酒造用米と地元奥会津の清らかな水を仕込み水とし、米・水・麴・酵母をはじめ、すべてにこだわりを持って丁寧に仕込んでおります。</p>	<p>会津酒造</p>  <p>創業約300年の歴史をもつ酒蔵です。水は山系の超軟水。糖類・酸味料などを無添加で、丸みのある米本来の旨味を活かした酒造りを行っています。</p>	<p>開当男山酒造</p>  <p>創業享保元年。創始者の三代目渡部開当の名前が銘柄となっており、以来14代、寒冷地を生かした酒造りに取り組んでいます。</p>	<p>雷電神社 モミの大木</p>  <p>福米沢地区、松沢小学校横の杉並木の参道を進むと拝殿があり、その横に見事なモミの巨木があります。</p>
<p>熊野神社 男杉女杉</p>  <p>藤生地区の熊野神社の境内奥にあります。男杉は樹幹の雄大さ、女杉は男杉に比べてしとやかに見えることから名付けられました。</p>	<p>道の駅たじま</p>  <p>日光と会津若松を結ぶ国道121号沿い、南会津町の南玄関である山王峠の頂上付近にある道の駅です。</p>	<p>奥会津博物館</p>  <p>国の重要有形民俗文化財指定の収蔵品が5,058点もあり、又数百年の間使用されてきた山村生産用具も収蔵され、当時の暮らしをリアルに知ることができます。</p>	<p>びわのかげ運動公園</p>  <p>親子で楽しめる広場や、ソフトボール場、テニスコート、野球場、プール、多目的競技場等、幅広く活動できる施設が整っています。</p>
<p>恋路橋</p>  <p>会津高原尾瀬口駅の斜めに架かる恋路橋。「欄干に赤い紐を結ぶと恋が叶う」と言われていて、いくつもの紐が結ばれています。</p>	<p>高倉神社</p>  <p>大内宿に唯一ある神社で高倉以仁王を祀っています。大内宿の鎮守となっています。境内にある大スギは樹齢800年、樹高56m、胸高周囲9.1mもあります。</p>	<p>中ノ沢観音堂</p>  <p>御蔵入三十三観音の11番札所です。1960年(昭和35年)に国の重要文化財に指定されています。</p>	<p>八幡の大ケヤキ</p>  <p>樹齢約1000年の大ケヤキです。樹形の良さは県内屈指で、豪壮雄大王者の風格がある見事なケヤキの巨樹です。</p>
<p>不動桂</p>  <p>大松川集落の成田不動尊の「不動桂」、カツラの巨木です。</p>	<p>道の駅しもごう Ematto</p>  <p>国道289号「甲子道路」にある道の駅です。「エマツト」とは下郷町の方言で「もつと」という意味を表しています。</p>	<p>高倉山湧水(長寿の水)</p>  <p>下野街道(会津西街道)筋にあり、高倉山から湧き出る水を楽しむことができます。</p>	<p>養鱒公園</p>  <p>ニジマスの養殖場を中心に、釣り堀、レストラン、ゴーカート、バーベキューなど、家族連れで1日楽しめるレジャースポットです。</p>
<p>大川ふるさと公園</p>  <p>会津鉄道ふるさと公園駅から徒歩すぐの公園です。夏には下郷ふるさと祭りと会津YOSAKOI夏の陣が同時開催されます。</p>	<p>湯野上温泉駅</p>  <p>日本でも珍しい茅葺き屋根の駅舎です。桜の名所として知られ、多くのカメラマンが訪れます。</p>	<p>観音沼森林公園</p>  <p>沼の周囲には四季折々の美しさを楽しむ花木等が植栽され、季節ごとの表情をゆっくり散策しながら楽しむことができます。</p>	<p>下郷町物産館</p>  <p>南会津の採れたて農産物を販売。地域の加工品や地酒、民芸品や工芸品などの品揃えも豊富。食事処は十割そば、会津地鶏カレー、マスバーガーなど。</p>

南会津を自転車で走ろう2019秋（西エリア）チェックポイント一覧

※自転車を入れ写真の場所を撮影しよう！中に自転車が入れない場所では、近くのそこが特定出来る場所であればOKです。

鹿嶋神社 トチの大木		道の駅番屋		歓満の滝		たのせふる里公園	
	長治元年(1104年)創立の鹿嶋神社の境内にある。樹齢推定500年、樹高30m、胸高周囲5m。県内有数のトチノキ巨木。御神木として地区住民が献植したものです。		会津西南部の標高800mを超える数多くの山々に囲まれた「道の駅番屋」は、その中を走る国道352号線沿いにある福島県側「尾瀬」への玄関口です。		民衆の歓びが満たされることを願い、明治時代に景勝「歓満の滝」と命名されたようです。地元の人の間では、「蛇滝」という名で昔から親しまれています。		館岩川沿いにあり駐車場、公衆トイレ、東屋をそなえています。漁期にはヤマメ特別漁区としてにぎわっています。
大橋の清水堂		青柳観音堂		花泉酒造		古町の大イチョウ	
	御蔵入三十三観音第27番札所。堂内に三十三躰の観音像が納められ、清水堂を参拝すると、三十三観音全て巡った時と同じご利益があると伝えられる。		御蔵入三十三観音第26番札所です。高台にあり境内からの眺めは最高です。		大正9年創業。地域と造り手の気持ちにこだわった酒造りを行っています。水は町内の高清水という超軟水の湧水を使用。仕込の特徴はもち米4段仕込みです。		旧伊南小学校の校庭にそびえるイチョウの巨木です。樹令は800年余と推定され、福島県の天然記念物に指定されています。
道の駅きらら289		奥会津博物館南郷館		奥会津博物館伊南館		屏風岩	
	日帰り温泉施設が併設され、館内のレストランでは、手打そばや南郷トマトラーメンなどの名物料理をご提供しています。		伊南川の漁撈用具、奥会津の燈火用具、麻織用具と麻製品、屋根葺用具と火伏せの呪具、南郷の歌舞伎衣装が展示されています。		久川城跡のすぐそばにあり、歴史と文化を伝える品々が展示されている博物館です。		伊南川の急流によって長い歳月をかけて形づくられた怪岩が天を突くようにそそり立つ屏風岩です。
ねっか奥会津蒸留所		会津只見考古館		ただみブナと川のミュージアム		田子倉レイクビュー	
	只見町にできた日本一小さな蒸留所から生まれた米焼酎。蔵人たち自ら、先祖伝来の土地で丁寧に米を育て、森から湧き出づる水で仕込みました。		縄文時代後期から弥生時代中期にかけて集落があり窪田遺跡といわれ、この史跡を保存するため考古館が建設されました。		只見町が「ユネスコエコパーク(生物圏保存地域)」に登録され、この豊かな自然環境の保全・調査・研究・展示・研修などの活動を行っています。		田子倉ダムは一般の水力発電所としては日本最大級の出力を誇ります。
蒲生岳観光情報ステーション		森の分校ふざわ		道の駅尾瀬檜枝岐		安宮清水	
	会津のマッターホルン。360度パノラマ展望のハイキング登山向きです。		廃校になった旧分校を改装し、山村くらしの宿泊体験ができる施設です。		檜枝岐と尾瀬の観光拠点として、村内や尾瀬の観光情報、各種イベント情報を提供しています。レストランや物販、木工品販売所なども併設されています。		高倉の宮様が檜枝岐に落ち延び、お供が清水を見つけて宮様の喉の渇きを癒したと伝えられています。
檜枝岐村 歴史民俗資料館		ミニ尾瀬公園		六地藏(檜枝岐村)		檜枝岐の舞台	
	檜枝岐の生活や歴史のほか尾瀬の自然を紹介する資料館です。		尾瀬の季節を一足早く、手軽に体験出来る公園として平成11年にオープンしたミニ尾瀬公園です。		檜枝岐村の中心部、国道352号沿い(沼田街道)にいたたずむ六地藏は、凶作の年に間引きされた赤ん坊の霊と母親の嘆きを供養したお地藏様です。		神にささげる奉納歌舞伎として270余年に渡り継承されてきた檜枝岐の伝統歌舞伎の舞台です。